

統合小建設 最大規模のプロジェクト

～2カ年で約36億、令和7年4月開校へ～

大山湖畔公園の利活用推進



◆プロフィール◆
 中島 栄 (なかじま さかえ) 1947年8月7日生まれの75歳。県立土浦工業高等学校卒。村議会議員を経て2007年に美浦村長に初当選。座右の銘は終始一貫。趣味はゴルフ。村議会議員時代は年間50～60回くらいプレイしていたが、村長になってからは年に4回ほどしかできていないとか。「新しいクラブを買って練習しようと考えている」とのこと。

5期目の当選を果たした美浦村の中島村長。4期16年の実績が村民に高く評価された結果であると言えらる。今期は一大事業である統合小学校の建設が控えている。そのほかにも大山湖畔公園の整備や廃校の利活用など、取り組むべき政策は多い。村民の期待を一身に背負う中島村長に、5期目の施策などを聞いた。

設がスタートする。9月ごろから1年半かけて工事ができれば令和7年4月の開校に間に合うだろう。村内の小学校ではすでに複式学級が実施されている。本来ならもう少し早いタイミングで整備を開始し、開校できれば良かったが、保護者の方や地域に住む方々の気持ちに寄り添って進めていくため、丁寧に時間をかけて説明した。学校は地域の中心施設。既存の学校の吸収合併では抵抗を感じる方も多い。そのため新たな学校を建設することにした。

検討の結果、美浦中学校の敷地内に校舎を建設できることが分かった。これにより小中一貫での教育が可能となり、結果的には一番良い形になったのではないかと。体育館を新設せず、既存の中学校の施設と共用できるのが、コスト削減にもつながる。

統合小学校の建設とあわせて、近隣に放課後児童クラブを整備する必要がある。計画としては統合小の近接地に土地を取得して、25年度の開校にあわせて建設を行いたい。

将来的には幼稚園や保育所も学校の付近に集約し、一帯を教育ゾーンにしたいと考えている。教育に関連した施設が集約することで、一貫した学習が可能になる。保護者の方の負担も減るのではないかと。思い。

維持していく費用が必要であることからクラウドファンディングを行ったところ、目標額を大きく超える金額が集まった。ご協力いただいた皆さまには心から感謝申し上げたい。

これらの整備を進めていく。大山湖畔公園は鹿島海軍航空隊跡地(約4.3ha)。村が関東財務局から16年に取得し、21年度の12月議会で公園設置の条例が可決され、公園として活用されることになった。貴重な遺産が多く残っている。撤去せずに活用して

入札制度 地元優先の環境継続

■これまでの4期を振り返って
 まず思い浮かぶのは、デマンド型集合いタクシーをいち早く導入したこと。村内全域だけでなく、阿見町の東京医科大学茨城医療センターへの送迎もできることで、移動手段として高齢者の方には大変喜んでいただいている。

また、2015年から太陽光発電の運用にも取り組み始めた。東京医科大学大津分院跡地を購入し、発電を開始。全量売電を行い、その収益で公共施設の電気料金を賄っている。

ハード関連では、大谷小学校で給食室改修を実施した。大谷小の給食室は老朽化しており、また、現行の衛生管理基準に沿ったラインシステムに対応するため、19年に改修を実施した。この給食室は統合小学校の供用後も使用する予定。

■統合小学校整備事業について
 学校を新たに建設すると



村HPより引用

いきたい。廃校となる大谷小学校、安中小学校、木原小学校の活用も大きな課題。3校のうち1カ所を生徒学習の場として整備し、残りの2カ所は利活用を希望する企業を募集したい。これからの時代、自治体が財源を確保するためには、いかに企業を誘致することができかが課題となる。

■インフラ整備について
 圏央道が2026年度に4車線化する予定であり、アクセス道路である国道125号の大谷バイパスが昨年度に部分供用を開始した。今後は、一般道道上新

田木原線の早期整備を期待する。村道は幅員4m以上の舗装を順次進めており、橋梁も計画に基づき優先度の高い箇所から順次整備を行っているところ。安心安全な道路環境の整備に努めていきたい。

■入札制度のあり方について
 入札制度に関しては、地元の建設業者が優先して受注できるように環境を整えているので、大きく変える予定は現状ではない。地元のことをよく知る地元の方が適正な利益を確保できるような状態が一番望ましい。表彰制度の創設については、今後検討してまいりたい。できることならば来年度にも実施したいと考えている。

■地元建設業者へのメッセージ
 地域に根差した建設業の皆さまは地元のことをよく理解して下さっている。地域住民への対応も丁寧でトラブルも発生しない。仕事を熟知しており、皆さまの存在は本当にありがたい。災害時の協定も結んでおり、樹木の倒壊など非常



また、年に一度、役場周辺の除草工事をボランティアで実施していただいております。これも助かっています。建設業の皆さまの存在は地域の発展に不可欠であると感じています。これからも積極的にさせていただきます。

事態には協力していただく体制ができておりとても心強い。

社会資本整備を通して美浦村の発展に貢献します

美浦村建設業協会

(株) 石井土木 代表取締役 石井 満 男 稲敷郡美浦村土屋 1971-65 TEL 029-885-3379	(株) 伊藤建設 代表取締役 伊藤 孝 司 稲敷郡美浦村大谷 453-1 TEL029-885-0239	(有) 軽部建材 代表取締役 軽部 晃 稲敷郡美浦村受領 1920 TEL029-885-1906	栗山工業 (株) 代表取締役 栗山 秀 樹 稲敷郡美浦村布佐 1049 TEL029-885-0477
(有) 篠田工務店 代表取締役 篠田 恭 央 稲敷郡美浦村興津 1364 TEL029-885-3046	出戸土木 (有) 代表取締役 出戸 光 男 稲敷郡美浦村土屋 1977-10 TEL029-885-3373	(株) 沼崎商事 代表取締役 沼崎 康 夫 稲敷郡美浦村受領 49-1 TEL029-885-5131	丸太建設 (株) 代表取締役 松浦 敦 士 稲敷郡美浦村木原 1884-8 TEL029-885-3805
(株) 美浦クリーン 代表取締役 石井 淳 嗣 稲敷郡美浦村布佐 1732 TEL029-885-6271	(株) 鈴生ハウジング 代表取締役 鈴木 秀 明 稲敷郡美浦村大谷 1769-1 TEL029-885-0161	(有) 久松設備 代表取締役 久松 貴 之 稲敷郡美浦村土浦 1592-1 TEL029-886-0346	(有) 鳶 若 代表取締役 若 泉 進 稲敷郡美浦村土屋 1972 TEL029-885-2326
井上造園 (株) 代表取締役 井上 秀 一 稲敷郡美浦村受領 1430-2 TEL029-885-5400	カンキ工業 (有) 代表取締役 山口 裕 由 稲敷郡美浦村興津 1081-5 TEL029-885-5110	(株) ひかり 代表取締役 沼崎 緑 稲敷郡美浦村信太 2801-6 TEL029-875-5790	(有) 大健コーポレーション 代表取締役 大竹 義 雄 稲敷郡美浦村大谷 293 TEL029-893-1785